

## 人生が変わる時間術

新3年生は3月の進路集会のことを覚えていると思いますが、前で話をしてくれた4人に共通しているのは、**自分と、そして勉強とどれだけ向き合ったか、そして時間の使い方の巧みさ**であったかだと思います。実はそれは様々な世界でも共通のことなのです。そこで、ビジネス誌『プレジデントー世界が解明 成功者の99%が持つ秘密のカー』から、そのことを実証したいと思います。

### アンジェラ・ダックワース教授（世界的ベストセラー『やり抜く力 GRIT』著者）

昨年アメリカで流行語にもなったGRITとは、「やり抜く力」のことで、成功が何より重視されるアメリカで、最も大切なのはIQや天賦の才ではなく、「やり抜く力」という考え方が、じわじわと広まっています。その彼女が以下のように言います。

やり抜く力を持つ人の共通点

- ・ **コーチやメンター（助言者）の助けを借りる**

ノーベル受賞者のメンターが付いていれば、ノーベル賞をとりやすくなるように、人から助言をもらうのが賢明です。

- ・ **小さな決め事を長時間守り続ける**

長時間にわたって何かを続けているのも特徴。一日にどれだけの量をこなしたとか、どれほどのパワーを注いだかではなく、十分な日数を費やして一つのことを続けていくことが最も大切です。

- ・ **自分について熟考する**

今日のやり方が間違っていたら明日はこうしよう、など自分自身で軌道修正していかなければなりません。

以下はビジネス界で活躍する方々のルーティーンを紹介します。

### 中川章氏（紫綬褒章受章の富士通研究所エンジニア）

…満員電車に乗るのが嫌になって、混みはじめる前に乗るようにしました。いまでも**朝5時に起きて遅くとも7時には出社**しています。そうすると、始業時間の9時まで、人の少ない静かなオフィスで研究中の課題についてゆっくりと考えることができます。この始業前の2時間が自分の研究には非常に役立っています。…

### ト部宏樹氏（サイバーエージェント執行役員兼 AbemaTV 取締役）

…思い返せば睡眠時間をしっかりと取るという意識は、高校の頃に身に付けたのかもしれない。朝から晩まで所属していたサッカー部の練習で、勉強時間はとれませんでした。毎日しっかりと寝ておいて、**授業中に集中するしかなかった**のです。今でも徹夜は絶対しません。…

どうでしょう？先輩方との共通点が多いと思いませんか？さあ、次は皆さんの番です。新年度がスタートしましたが、勉強に、部活動に全力投球しましょう。そして、何といっても大切なのは、生徒指導部長・道満先生のお話にもあったように、規則正しく学校生活を送ることなのです。ルーティーンを大切に、朝の時間を大切に、授業を大切に…。ですから、受験勉強を理由に遅刻などをしている場合ではないのです。逆に受験勉強を

効率よく行うのなら、朝の時間を大切に、規則正しい生活を送る必要があるのです。実は、そこが受験が成功するか失敗するかの分岐点でもあるのです。

私たち進路指導部は、皆さんの進路実現に向けての頑張りを期待するとともに、精一杯応援していきたいと思えます。

進路指導部長 Y・M

## Next 11 [ネクスト・イレブン]について

Next の意味には、「西高卒業後の次の進路」という意味と「第一に国公立大を目指す、その次に進学先として考える私立大学」という2つの意味があります。具体的には、関関同立・産近甲龍（関西大・関西学院大・同志社大・立命館大、京都産業大・近畿大・甲南大・龍谷大の8大学）に、大阪経済大・大阪工業大・関西外国語大を加えた、11大学を言います。

## 進路指導部とは

進路指導部は、進路ガイダンスや進路講演会の企画・運営、進路情報の提供、インターンシップ・就職指導など多岐にわたりますが、みなさんの進路実現のサポートをする部です。担当者は以下の通りです。

進路指導部長	Y・M
就職・進学担当	I・A
進学・就職担当	J・H
進学・就職担当	J・A



## 合格体験記

次の文章は今春本校を卒業した第36回生が書いてくれた合格体験記からの抜粋です。今後の充実した学校生活を送るために、また進路実現するために参考にしてください。

### 進学 関西大学

僕が大学受験を意識し始めたのはちょうど1年前の先輩方が合格体験を話してくれた会でした。そこでサッカー部で3年連続関大合格者が出ていると聞き、そのバトンは自分がつなげないといけないと勝手に思い、絶対に関大に行くこと決めました。部活と勉強の両立はすごく大変でした。限られた時間の中でいかに効率良く勉強するかがカギでした。受験は「継続は力なり」だと思います。続けてやりきることが受験の成功のコツです。最後まで諦めず第一志望の進路を勝ち取ってください。

### 「あすなろ」の名前の由来

人にはそれぞれに将来の夢や希望があります。「進路」とは、将来こんな生き方をしたい、こんな職業に就きたいという自分の将来像に向かって進むべき道のことです。自分の将来像を実現していく強い思いを、ヒノキ科の植物**あすなろ**の「明日はヒノキになるう」という名前の由来に託しています。